



構成員アンケートについて

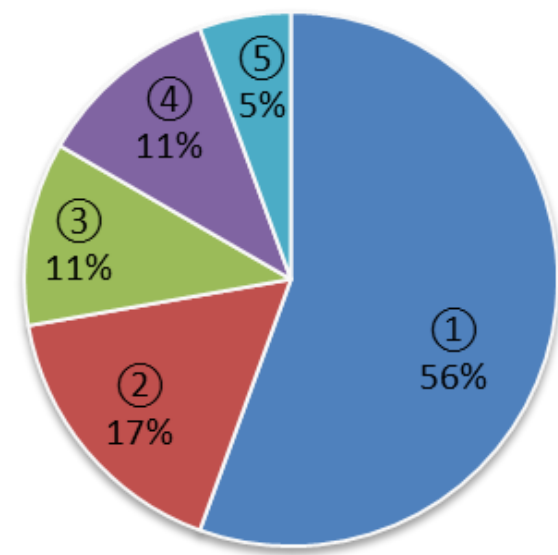
埼玉県 都市整備部 都市計画課
総務・企画担当



○平成29年度のコンテナラウンドユースの取組について
 ※対前年度(平成28年度)比較

●5割以上の構成員において
取組件数が増加

●取組件数
 平均 1.9倍に増加
 最大 約8倍に増加



- ① 増加した
- ② 変わらない
- ③ 減少した
- ④ 取組実績はまだない
- ⑤ その他



○最新技術を活用した取組について

- コンテナ情報をWEB登録できるシステムの開発
- 横浜港での試験運用への参加

○興味のある技術や今後、期待する取組について

- 東京港コンテナターミナルゲートオープン時間の24時間化
- トラック、コンテナターミナルの自動運転
- コンテナ積載効率化
- 鉄道輸送のインフラ整備
- コンテナ位置情報システムの活用
- コンテナマッチングソフトを規格化・クラウド化・ポータル化

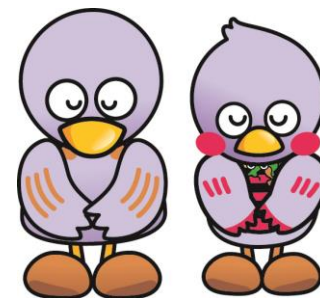


○今後の課題や議題について

- ドライバー不足
- 東京港における空バン返却待ちによる待機時間の悪化
- 画一的な手続きの導入
- 輸入コンテナ品質の改善

～物流効率化の推進に向けて～

- 物流効率化に向けてCRUの輪を広げていくため、多くの企業を巻き込んでいくことが重要です。
- お取引のある企業にもお声掛けいただき、SCRU構成員登録にご協力ください。



埼玉県のマスコット
「コバトン」&「さいたまっち」